

タイトルは14PでフォントMSゴシック、太字
－サブタイトルは12P、MSゴシック、太字－
○岡山太郎（岡山大学）、岡山花子（㈱おかやまモータ）

Title in English (11 points Times New Roman)
-Sub Title in English (11 points Times New Roman)-
Taro Okayama(Okayama University), Hanako Okayama(Okayama Motor Co., LTD)

1. はじめに←12P、MSゴシック、太字

原稿は、A4版サイズの用紙2枚（図、表、写真等込み）の分量で作成して下さい。

マージンは上下25mm、左右20mm、段間（左右の段落の間）10mmです。この書式の列数は40（全角20）文字、行数は46行ですが、調整の必要があれば各自で行って下さい。

タイトルには、サイズ14ポイント(P)でMSゴシック、太字のフォントを用いて下さい。サブタイトル（ある場合）にはサイズ12PでMSゴシック、太字のフォントを用い、ハイフォンでくくって下さい。邦文氏名にはサイズ12PでMSゴシック、太字のフォントを用いて、発表者の氏名の前に○印をつけて下さい。英文タイトル（サブタイトル）および氏名には、サイズ11PのTimes New Roman、太字のフォントを用いて下さい。以上の項目は、いずれもセンタリング処理して下さい。

本文は二段組みとし、サイズ11P、MS明朝、普通の太さのフォントを用いてください。

はじめに（目的）、方法、結果、考察、参考文献などの順で項目別に記入して下さい。なお、これはあくまでも参考であり、推奨事項です。また図、表、写真を貼付してもかまいませんが、縦・横のマージン内に入るようにし、印刷時にモノクロのオフセット印刷になることを考慮して下さい。

必ず守っていただきたいことは、紙の大きさ、上下左右のマージン、文字の大きさ・フォントです。

2. 方法

原稿の書き方は前述したとおりです。この書式を、このまま書き添えて使っていただいて結構です。

原稿は、PDFフォーマットに変換したものをE-mailにて「大会事務局宛」に送って下さい。PDF以外のフォーマットは受け付けませんのでご注意ください。また、PDF化を行った際、文字化け

がないか、PDF化によって解像度が下がっていないか等ご確認ください（PDF化ソフトの印刷解像度の設定もご確認ください）。

.....

...省略...

3. 結果

図、表、写真は、文書とともに直接ワープロ上で編集して下さい。

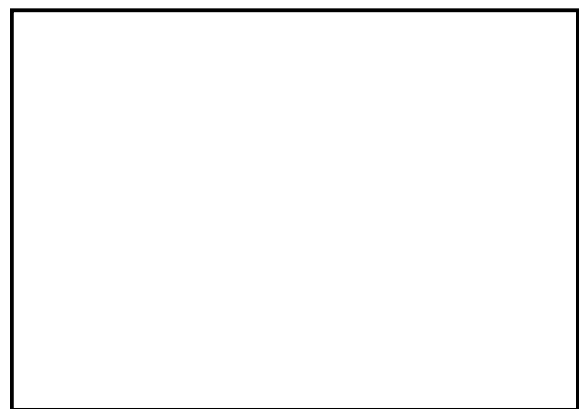


図1: 人間工学支部大会の様子

4. 考察

お問合せは、E-mailにてお願いいたします。原稿は返却いたしません。

5. まとめ

発表時に使用できる機器は、本ホームページに掲載いたしますのでご覧下さい。

参考文献（以下の形式でお願いします。）

- 1) 岡大太郎他:「心拍変動からみた〇〇作業と××作業の比較」, 人間工学, Vol.32, No.3, 123-129, 1996